

日本英語学会
第42回大会資料・プログラム

The Forty-Second Conference
of
The English Linguistic Society
of Japan

2024年
11月23日(土) - 24日(日)

名古屋大学
東山キャンパス
(Nagoya University, Higashiyama Campus)
(〒464-8601 名古屋市千種区不老町)

The English Linguistic Society of Japan
(共催：名古屋大学大学院人文学研究科)

第42回大会スケジュール

11月23日(土)	9:30 ~ 11:45	ワークショップ
	11:30	受付開始
	12:00 ~ 12:50	総会
	13:00 ~ 14:15	研究発表
	14:45 ~ 17:30	公開特別シンポジウム / シンポジウム
	18:00 ~ 20:00	懇親会 (南部食堂1階 Mei-dining)
11月24日(日)	9:30	受付開始
	10:00 ~ 11:15	研究発表
	13:00 ~ 16:20	特別講演

大会運営委員

杉村美奈 (委員長) 三上 傑 (副委員長)
小田登志子 葛西宏信 平沢慎也 町田 章 菊地翔太 熊谷学而 香本直子
森田千草 菅野 悟 縄田裕幸 野中大輔 堀内ふみ野 安原正貴

開催校委員

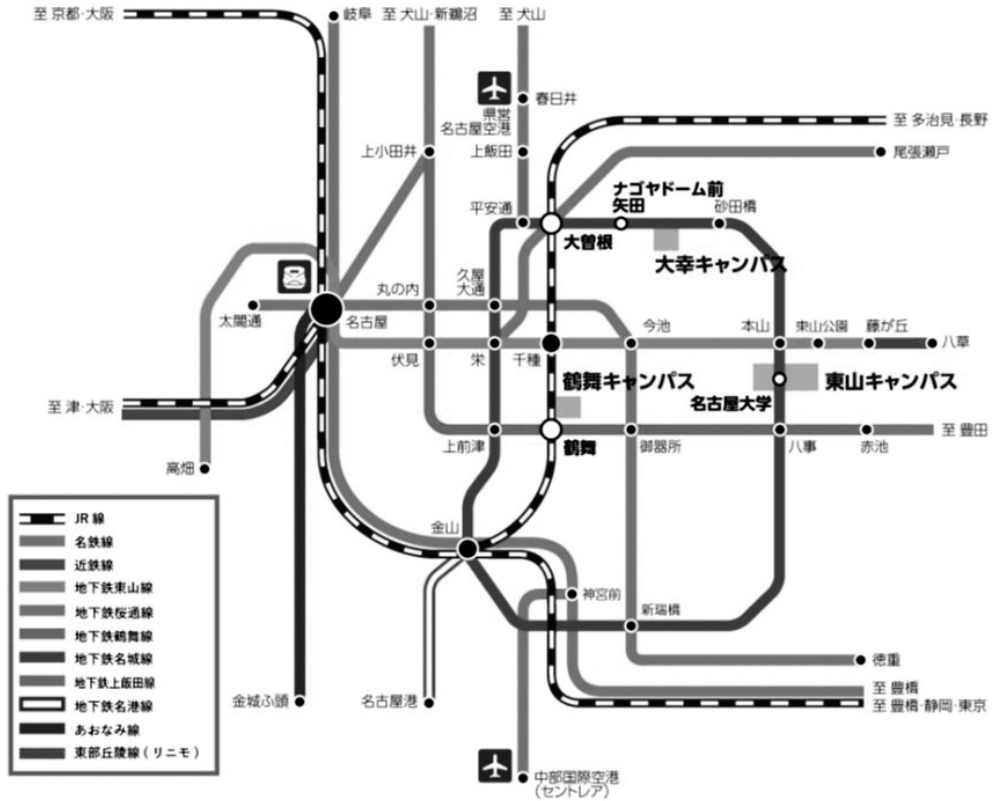
田中智之 (代表) 大名 力 秋田喜美 田中秀治

開催校協力委員

玉田貴裕 (皇學館大学) 近藤亮一 (藤田医科大学) 平田拓也 (中部大学)

- 今年度の第42回大会は前年度に引き続き、オンライン参加登録システムを導入しています。事前に大会参加登録・参加費納入をお願いいたします。参加費は、会員(一般)2,000円、非会員(一般)3,000円、大学院生2,000円、学部生以下1,000円です。ただし公開特別シンポジウム(シンポジウムA室)のみの入場は無料です。大会参加にあたって必要な発表資料や、Hybrid開催する総会のZoom情報(URL、ID、パスコード)を載せたファイルは、学会ウェブサイトに掲載しています。これらのファイルを開くためのパスワードは、オンライン参加登録・参加費納入後にご案内しています。また、Hybrid開催する公開特別シンポジウムの資料は学会ウェブサイトに掲載しています。大会参加にあたって必要な名札は、参加登録・参加費納入がお済みの方に受付にてお渡ししますので、必ず当日受付にお立ち寄りください。
- 公開特別シンポジウムにオンラインで参加される方は、上記オンライン参加登録システムとは別の参加登録フォームへのご登録をお願いいたします。詳しくは英語学会ホームページをご覧ください。
- 大会期間中(23日・24日)は車でのご来場はできません。
- 23日(土)・24日(日)の両日とも、生協食堂は営業していませんが、昼食にキャンパス内のスターバックスコーヒー(軽食)とキャンパス外のレストランをご利用いただけます。コンビニエンスストアはキャンパス内に2つ、発表会場から徒歩圏内に2つあります。
- キャンパス(校舎内および通路)は全面禁煙です。会場でのトイレにつきましては、本冊子「会場案内図」や会場の掲示にて場所をお確かめのうえご利用ください。
- 大会会場に「親子の部屋」という保育室を設けます(事前予約制)。「親子の部屋」の詳細につきましては、事務局にお問い合わせください。
- 大会期間中に不測の事態が生じた場合は本部までご連絡をお願いいたします。

名古屋大学 東山キャンパスへのアクセス



地下鉄名城線名古屋大学駅下車すぐ

注意：構内への車両の乗り入れ及び駐車は原則として禁止です。

名古屋大学東山キャンパス キャンパス案内



地下鉄名古屋大学駅1番出口を出てすぐを右折し、案内板に従ってご来場ください。

会 場 案 内

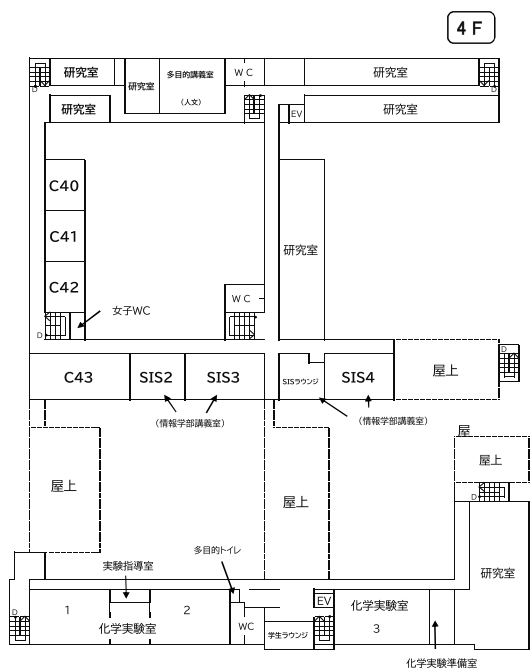
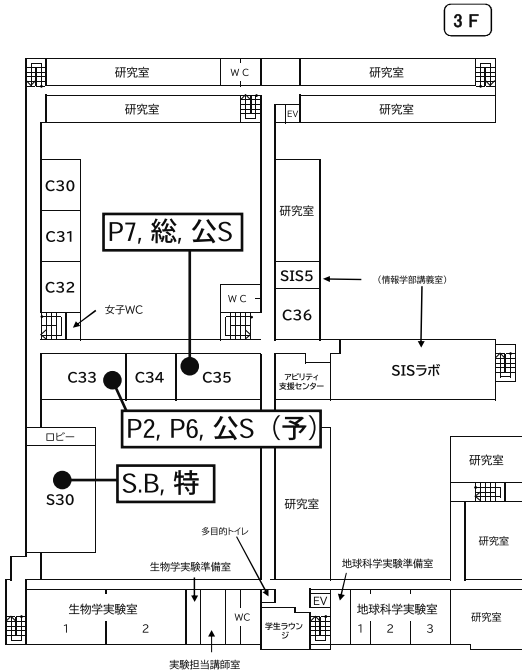
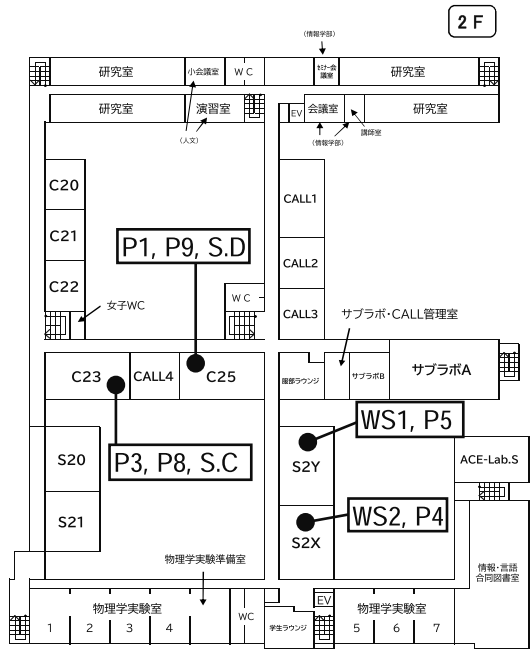
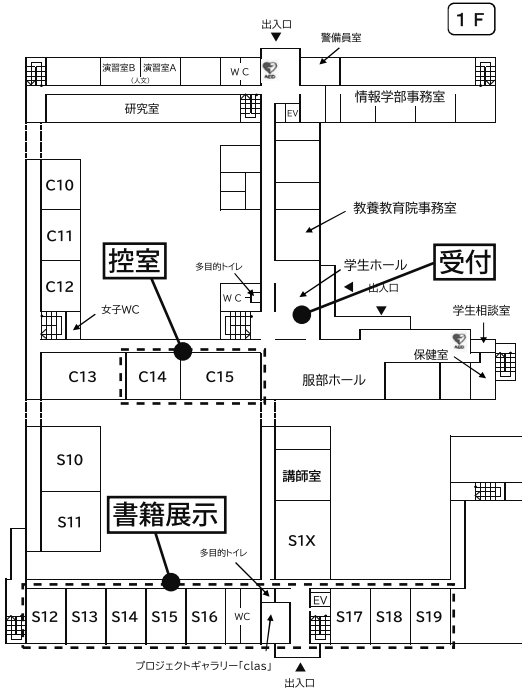
東山キャンパス（〒464-8601 名古屋市千種区不老町）

受付		全学教育棟 1 階	入口広場
本部		全学教育棟 1 階	C13
控室	開催校委員控室	全学教育棟 1 階	C12
	司会者・発表者・講師控室	全学教育棟 1 階	C14
	一般控室	全学教育棟 1 階	C15
	書籍展示	全学教育棟 1 階	S12～19
第 1 日午前			
(9:30～11:45)	<ワークショップ>	第 1 室	全学教育棟 2 階 S2Y
		第 2 室	全学教育棟 2 階 S2X
第 1 日午後			
(13:00～14:15)	<研究発表>	第一室	全学教育棟 2 階 C25
		第二室	全学教育棟 3 階 C33
		第三室	全学教育棟 2 階 C23
		第四室	全学教育棟 2 階 S2X
		第五室	全学教育棟 2 階 S2Y
(14:45～17:30)	<公開特別シンポジウム>	A 室	全学教育棟 3 階 C35 (+C33) (Hybrid)
	<シンポジウム>	B 室	全学教育棟 3 階 S30
		C 室	全学教育棟 2 階 C23
		D 室	全学教育棟 2 階 C25
第 2 日午前			
(10:00～11:15)	<研究発表>	第六室	全学教育棟 3 階 C33
		第七室	全学教育棟 3 階 C35
		第八室	全学教育棟 2 階 C23
		第九室	全学教育棟 2 階 C25
第 2 日午後			
(13:00～16:20)	<特別講演>		全学教育棟 3 階 S30

総会	11 月 23 日 (土) 12:00～12:50	全学教育棟 3 階	C35 (Hybrid)
懇親会	11 月 23 日 (土) 18:00～20:00	南部食堂 1 階 Mei-dining	
		会費：4000 円	
		(大学院生 3000 円、学部生 2000 円)	

会場案内図

<全学教育棟本館>



P: 研究発表; WS: ワークショップ; 公S: 公開シンポジウム; 公S(予): 公開シンポジウム予備室; S: シンポジウム; 特: 特別講演; 総: 総会

ご飲食施設・コンビニのご案内
11月23日(土)～24日(日)



※両日も大学生協の食堂は営業していません。

営業未定、または土曜日のみ営業するレストランも一部含まれます。

第 42 回大会プログラム

日本英語学会

第 1 日 11 月 23 日 (土)

ワークショップ 9 時 30 分より 11 時 45 分まで

第 1 室 基底生成と移動を形作る諸要因：探索とコピー形成を中心に

(全学教育棟 2 階 S2Y 教室)

責任者	宗像 孝 (横浜国立大学)	
司会	宗像 孝 (横浜国立大学)	
発表者	宗像 孝 (横浜国立大学)	「移動の (非) 効率性」
発表者	後藤 亘 (東洋大学)	「なぜ「併合」は二項なのか? : その背後にある原理を探る」
	石井 透 (明治大学)	
発表者	大宗 純 (関西外国語大学)	「内的併合と一致について」
発表者	林 慎将 (南山大学)	「Form Copy に基づく主語に関する ECP の導出」

第 2 室 これからの英語教育で期待される論理的思考力の探究とその教育手法：国内外で行ったアンケートの分析結果からみる提言

(全学教育棟 2 階 S2X 教室)

責任者	花崎美紀 (法政大学)	
司会者	花崎美紀 (法政大学)	
発表者	花崎美紀 (法政大学)	「英語力と論理的思考力の相関性についてのテストの結果と分析」
	花崎一夫 (東邦大学)	
発表者	多々良直弘 (桜美林大学)	「英語の論理的思考法と型を涵養する教育法の開発：English Template Writing の実践例」
	八木橋宏勇 (杏林大学)	
パネル	吉川 厚 (関東学院大学)	「英語教育において論理的思考力の伸長のために今からできるこれからの教育手法」
ディス	菊池 聡 (信州大学)	
カッシ	花崎美紀 (法政大学)	
ョン	藤原隆史 (松本大学)	

受付 11 時 30 分より

(全学教育棟 1 階 入口広場)

総会 12 時 00 分より 12 時 50 分まで

(全学教育棟 3 階 C35 教室)

◇開会の辞	会 長	西岡宣明 (九州大学)
◇開催校代表挨拶	名古屋大学大学院人文学研究科長	周藤芳幸
◇委員会・事務局報告		
大会運営委員会報告	委 員 長	杉村美奈 (立命館大学)
編集委員会報告	委 員 長	本間伸輔 (新潟大学)
広報委員会報告	委 員 長	葛西宏信 (青山学院大学)
事務局報告	事務局長	前田雅子 (九州大学)
学会賞委員会報告	委 員 長	岸本秀樹 (神戸大学)
◇授賞式		

研究発表 13時より14時15分まで（第1発表と第2発表の間に5分の休憩）

第一室 (全学教育棟2階 C25教室)

司会 葛西宏信（青山学院大学）

13:00 Ryu Takamatsu (The University of Tokyo (graduate student)) “Without-Absolute Constructions in English”

13:40 末永広大（長崎大学／九州大学大学院）「インターフェイス条件による主語の移動制約」

第二室 (全学教育棟3階 C33教室)

司会 森田千草（帝京大学短期大学）

13:00 西牧和也（新潟食料農業大学）「関係形容詞から性質形容詞への転用：競合的アプローチによる分析」

13:40 梶本顕士（北海道教育大学）「動詞句省略と非対格性のミスマッチ」

第三室 (全学教育棟2階 C23教室)

司会 菊地翔太（専修大学）

13:00 山村崇斗（筑波大学）「英語史における名詞句の分離が示すDP言語への言語変化」

13:40 村岡宗一郎（日本大学）「I saw them to be obnoxious. の容認可否性について」

第四室 (全学教育棟2階 S2X教室)

司会 平沢慎也（慶應義塾大学）

13:00 野島啓一（北九州市立大学 非常勤講師）「as構文と同時性の表現」

13:40 高木莉緒（筑波大学大学院）「構文としての直喩表現（as）ADJ as NP一同等比較構文からの構文化に着目して一」

第五室 (全学教育棟2階 S2Y教室)

司会 堀内ふみ野（日本女子大学）

13:00 高島 彬（尾道市立大学）「日本語と英語における証拠性「推量」の使用の揺れについて」

13:40 田中太一（東京農工大学）
長谷川明香（東京造形大学）「身体部位の2つの捉え方について：持ち主の受身を中心に」

公開特別シンポジウム 14時45分より17時30分まで

A室 人（ヒト）の言葉を育む力 (全学教育棟3階 C35教室 (+C33教室))

司会 三上 傑（大東文化大学）

講師 西山佑司（慶応義塾大学名誉教授）「言語学はどこまで科学たりうるか—人間本性の解明を目指して—」

講師 和泉 悠（南山大学）「それは「応用」研究なのか？—悪口の形式化から考える理論言語学—」

- 講師 広瀬友紀 (東京大学) 「みなまできかずにわかるのか—人間の予測処理と無意識の知—」
- 講師 松本敏治 (教育心理支援教室・研究所「ガジュマルつがる」代表) 「通常過程における言語習得は可能性の一つにすぎない—「自閉症は津軽弁を話さない」研究から—」

※当シンポジウムは言語系学会連合との共催です。

シンポジウム 14時45分より17時30分まで

B室 Understanding and Extending the Miracle Creed Framework (全学教育棟3階 S30教室)

- 司会 Asako Uchibori (The University of Tokyo)
- 講師 T. Daniel Seely (Eastern Michigan University)
- 講師 Hisatsugu Kitahara (Keio University)
- コメン Asako Uchibori (The University of Tokyo)
- テーター

※当シンポジウムは慶應義塾大学言語文化研究所との共催です。

C室 実験語用論の最先端：やってみなくちゃわからない、言語コミュニケーションへの多面的アプローチ (全学教育棟2階 C23教室)

- 司会 時本真吾 (目白大学)
- 講師 時本真吾 (目白大学) 「状況モデル構築としての語用論的推論」
- 講師 直江大河 (昭和大学発達障害医療研究所) 「自閉スペクトラム症者と定型発達者の文脈に応じた終助詞使用の違いと共通点」
- 講師 菅谷友亮 (中京大学) 「現場指示時における指示詞選択の文脈条件に関する通言語的比較」
- 講師 米田英嗣 (青山学院大学) 「授与動詞の理解における共感性の役割」
- ディスカッション 滝浦真人 (放送大学) 「ディスカッション：実験語用論のデザインと結果、理論的背景と示唆」

D室 言語変化とパラメータ：ことばの多様性はどこから生まれたのか？

(全学教育棟2階 C25教室)

- 司会 保坂道雄 (日本大学)
- 講師 縄田裕幸 (島根大学) 「開かれたUGにおけるパラメータの在処：クラスター効果と単一言語内変異をめぐって」
- 講師 小川芳樹 (東北大学) 「wh移動パラメータの値変化とQ小辞の文法化」
- 講師 保坂道雄 (日本大学) 「パラメータ理論再考：言語の文化進化の視点から」
- 講師 時崎久夫 (札幌大学) 「外在化による言語の多様性と変化」

懇親会

18時より20時まで

南部食堂1階 Mei-dining

会費：4000円 (大学院生3000円、学部生2000円)

第2日 11月24日(日)

受付 9時30分より (全学教育棟1階 入口広場)

研究発表 10時より11時15分まで(第1発表と第2発表の間に5分の休憩)

第六室 (全学教育棟3階 C33教室)

司会 三上 傑 (大東文化大学)

10:00 西原俊明 (長崎大学) 「副詞的働きをする first thing in the morning に代表される連鎖の特徴について」

10:40 小林亮一朗 (東京農業大学) 「英語における付加詞の省略について」

第七室 (全学教育棟3階 C35教室)

司会 縄田裕幸 (島根大学)

10:00 長谷川優菜 (名古屋大学大学院) 「解釈可能性に基づく転送領域の決定と移動の制約」

10:40 尾野理音 (名古屋大学大学院) 「Noun-after-Noun 表現の歴史的発達」

第八室 (全学教育棟2階 C23教室)

司会 野中大輔 (工学院大学)

10:00 岩宮 努 (神戸市外国語大学
非常勤講師) 「不変化詞 *off* を伴う句動詞構文の意味と汎用性」

10:40 松田佑治 (名古屋学院大学) 「副詞 *out* から前置詞 *out* への文法拡張プロセス：反意語が文法拡張への動機付けとなりうる事例」

第九室 (全学教育棟2階 C25教室)

司会 小田登志子 (東京経済大学)

10:00 本多正敏 (宮崎大学) 「程度強調表現 *so* と程度節の統語構造と意味—統語構造の階層性への示唆—」

10:40 高橋眞理 (京都産業大学) 「動詞句省略先行詞条件再考：動詞句が含む変項指標の一致を要件とする英語 ACD と関連構文分析」

特別講演 13時より16時20分まで (全学教育棟3階 S30教室)

第I講演 13:00

司会 熊谷学而 (関西大学)

講師 田中伸一 (東京大学) 「連濁は何のためにあるのか? : 決着問題、未解決問題、そして音韻理論のいま」

第Ⅱ講演 14:10

司会 堀内ふみ野（日本女子大学）

講師 柴崎礼士郎（明治大学）

「Iwis—語用論標識としての発達と衰退—」

第Ⅲ講演 15:20

司会 菅野 悟（東京理科大学）

講師 土橋善仁（中京大学）

「主要部パラメータ再考—外在化の観点から—」

【大会参加アンケートご回答のお願い】

日本英語学会第42回大会へご参加いただき誠にありがとうございました。今後の大会に向けて、更なる内容の充実、運営の効率化のため、ご意見をお寄せいただければ幸いです。

<https://shorturl.at/1Td8Z>



2024年9月20日発行

編集・発行 日本英語学会

代表者 西岡宣明

発行所 日本英語学会

<https://elsj.jp/>

〒112-0003

東京都文京区春日2-13-1

芳文堂ビル6F 開拓社内

電話 (03) 6801-5651

印刷所 城島印刷株式会社

© 日本英語学会 2024
